



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺岸光吉
幹事	佐藤村徳衛
会報委員長	川小池海正
	西佐藤一昇

No., 1109 1981.6.2 (火) (晴) No.47

ヒンター紹介

加藤 広君	電気工事	} 鶴岡西R.C
菅原 年雄君	建築	
斎藤 吉雄君	陶管販売	

◆ ゲスト紹介

庄内分区代理	本間儀左工門氏
交換学生	ジェームス君
米山奨学生	廖登稔君

◆ 新入会員紹介

しょうじょしお
庄司嘉男君
生年月日 S7.8.20 (48才)
住 所 鶴岡市家中新町6-63

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

勤務 鶴岡商工会議所専務理事
趣味 碁、将棋、麻雀、釣、スキー、登山、旅
家 族 奥様 志津子 (S10.1.3生)
長女 由美 (S36.8.10生)
長男 仁 (S44.8.1生)

◆ 誕生 祝

- ◎ 会員誕生 張紹淵君、石黒慶之助君、池田弘君、小野寺清君、高橋良士君、高岸三雄君
- ◎ 奥様誕生 金沢弘子様(春雄)、村井美恵様(光弥)、渡部てい子様(利夫)

◆ 皆出席表彰

◎ 年間皆出席

12年間皆出席	手塚 林 治君	10年間皆出席	市川 輝 雄君
10年間皆出席	佐藤 順 治君	5年間皆出席	丹下誠二郎君
3年間皆出席	内山 喜 一君		

◎ 5月133%出席 4名

藤川君、石黒君、嶺岸君、新穂君

◎ 5月100%出席 50名

阿蘇君、池田(弘)君、張君、早坂(源)君、渡部君、飯白君、今野君、石井君、石川君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小池君、小松君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、村井君、迎田君、本山君、森田君、中江(亮)君、中野君、中江(哲)君、小野寺君、笹原君、佐藤(忠)君、君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋君、玉城君、丹下君、津田君、手塚君、富樫君、内山君、上野君、山口君、吉野君

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

◎ 6月定例理事会決議事項

- (1) 熨斗義文君が6月1日付東京本社勤務の為退会
- (2) 中江哲夫君委員処属S.A.A
- (3) 6月16日第6回クラブ協議会 年間活動報告書の作成
次年度委員長に引き継ぎ
- (4) ガバナー・ノミニエ作田正治君シカゴ・ボカラトン、サンパウロの旅を
楽しみ6月9日帰国、絵ハガキが参っております。
- (5) 6月から月1回石黒ガバナー・ノミニエの事務職員の辻亮子さん、菅原
充さんが例会に出席されます。
- (6) 6月12日川俣R.Cの認証状伝達式に祝電を差し上げる。
- (7) 6月9日、鶴岡ロータリークラブ創立記念日に当りますが、張君のスラ
イドを予定しております。

幹事報告

佐藤 衛 君

会報到着一鹿児島西R.C

委員会報告

次年度会長 新穂光一郎 君

1. 公式訪問 8月4日(火)、9時～10時会長・幹事との懇談、10時からクラブ協議会、12時半～13時半例会出席ということです。
2. 今日ターゲットが参りました。「ロータリーを通じて世界理解と平和を」だそうです。
3. クラブ協議会 6月16日、中国飯店で行ないます。新委員長は4～5日前まで山下さんに活動計画の原稿を届けて下さい。
4. 新役員理事の方 6月9日11時30分から3階の委員会室で第2回の臨時理事会を開きますのでご出席下さい。

次年度社会奉仕委員長

川村 徳男 君

56年度県政運営3大柱の一つ「豊かな県土づくり」の一環として「きれいな川で、住みよいふるさと」というテーマになっていますが、7月5日(日)に県民河川愛護デーの協力依頼が知事から当クラブあて文書が入っています。地元の団体で具体的な計画が出ると思いますが、出ましたらご案内申し上げますので、ご協力の程よろしく願います。

◆ ゲススピーチ

伊藤肇氏を偲んで

区内分区代理 本間儀左工門氏

早いもので私が分区代理を引き受けましてもうあと6月で終わらせて頂きます。会長さん・幹事さんご同様に、まあよかったとってうきうきしております。この間最後の会長・幹事会を開きまして、6月20日までに9つのクラブを廻らせて頂くことに予定表を公表しましたら、廻るだけでなく何かしゃべってゆけということです、分区代理のお別れの卓話をさせていただきたいと思ひます。

80年代は不確定性の時代だとか不透明で先行きがさっぱり分らない時代だとか、新聞・雑誌に書かれている。経営環境がどの職種でも厳しい世の中です。こういう時代に対処なさる経営者として、予算統制をきつくするとか、或はもう一ぺんぜい肉をとって損益分岐点を下げるとか、いろいろなこと考えていらっしやると思ひます。経営が厳しいときであればあるほど大将である社長というものは部下にとって魅力ある社長でなければいかんと思ひます。社長の人間的魅力というのは一朝一夕にできません。石部金吉のように酒ものまない、煙草もすわなければ、それで魅力があるかというところが簡単に言えませんが、遊んでいる人が人間的魅力がないかというところではないし、むずかしい問題です。

実業界の社長さんとかそういう方の人間的魅力を正面からとり組んで研究した人が居ります。それは経営評論家といひますか、伊藤肇という方でございます。

伊藤さんの最近の著書には「人間的魅力の研究」のほかに「帝王学ノート」、「現代の帝王学」、「話の小銭入れ」とか実業界のトップの方々の人間を画いたものが非常に多くあります。今日は人間の魅力という彼の絶筆になったわけですが、その一部をご紹介します。

伊藤肇さんは、人間の魅力というものを解明するのに3つの方向から光りをあてております。1つは「深沈重厚の魅力」、もう1つは「磊落豪雄の魅力」、3番目は「聡明弁才の魅力」、この3つが人間的魅力を構成する要素だろう。これは伊藤さんに言わせると自分が発見したものではありません。これは中国の明朝末の呂新吾という碩学の書いた呻吟語という著書の中で、3つの観点から英雄豪傑を書いたということで、ご自分もそれにならって書いてみようということでした。

まず、深沈重厚の魅力については、この中で代表的なことを一つ話してみます。良寛さんのことが書いてございます。良寛さんは越後の人ですけれども、ご自分は長男でありながら出家し、弟があとを継いだけれども、その弟の子供即ち良寛の甥の馬之助というのが年頃になると放蕩三昧してさっぱり家に寄りつかない。そして家の金を持ち出しては遊んでいる。そこで伯父である良寛さんに、たまに家に帰ってきて馬之助に説教してくれとお願いしたのですが、良寛さんはなかなか家に帰らない。ようやくそれじゃ行こうということで腰を上げて家に戻ったんですが、2晩泊ったけれども何一つ馬之助に説教しなかったそうです。喜んだのは馬之助で、伯父から説教されると覚悟したんだけどもさっぱり説教しないし、坊さんになっている伯父はいい伯父だ、ということで高くくっていた。

2晩泊って何も言わないで帰るわけですけれども、帰りぎわ、わらじをはくときに、「馬之助、俺のわらじ手伝ってはかせてくれ」と言ったそうです。馬之助は、わらじの手伝いするぐらいならかり易い話だというわけで、しゃがんで良寛さんのわらじを結んでおった。そしたら、ポタッポタッと暖い水が手に落ちた。上を見ると良寛さんが何も言わないで泣いておった。ああ、私の伯父はこんなに苦しんで私の為に泣いてくれるのかと思って、はっとした。帰りぎわに一言、「おい馬之助、体だけ気をつけてな」と言って帰ったそうです。それから馬之助はびたりと放蕩をやめたということが書いてあります。何も言わないで愛情豊かな涙で説教した良寛、これを深沈重厚の魅力の最たるものであるとほめたたえております。

2番目は磊落豪雄の魅力について。これもいろんな方をとりあげておりますが代表的なことの一つを紹介いたします。野村証券の中興の祖といわれておりますが、奥村綱雄という方をくわしく書いております。奥村さんは戦後新門の頃、奥さん以外の女性を愛しておったんだそうです。その女性の家庭の都合で、何にがしかの金を工面しなければならんことになった。「よし、俺にまかしておけ、俺が工面してやる」と言ったんだけど、奥村さんには手元に用意される金はその何分の一しかない。そこで親友である瀬川美能留さんと北裏善一郎さんに相談して、「女に金作らんとならんから何とかしてくれ」と言って、信用組合から瀬川さんと北裏さんが保証して借りた金に、自分が質置いた金を足して勇んで女のところに行っ、「おい、金作ったぞ、心配すんな、まあ一杯飲もうじゃないか」と言ってお風呂に行った。その女性が奥村さんの上着ズボンをたたんでハンガーに掛けようとしたら、パラパラと落ちてきたのがその質札と瀬川、北裏と書いてある借用証書の写しだったそうです。女性はそこでハタと泣いて、この金はとでもいただけないと心にきめました。

お湯から鼻唄うたって上がってきた奥村さんは、「何しょんぼりしてるんだ」、「いいえ、もうお金いりません」、「何言っているんだ、金なんかいくらでもあるんだ」てなこと言って説得してその金をあげたそうです。奥村さんは、女に惚れるのは簡単だ。女と別れるときにどういう別れ方をするか、それは男の甲斐性だ。ケチな人はケチなような別れ方をする、理屈本位の人はなんののかのと理屈言って別れる。その別れ方一つみたら、この人はどういう人かすぐわかる、とっていたそうです。その後間もなく野村証券の社長・専務が殆んどマッカーサーG項指定になり、誰も社長になる人が居ない。それで彼は45才で東京に出て社長になり、現在の野村証券を形づくったそうです。投資信託とか、いろいろなこと市場開発したのは奥村さんだと言われています。しかし、野村証券を天下の野村にしておいて、ご自分は至って淡々たるもので、中川という料理屋へ行って下足番にチップ呉れようとしたら、500円しか財布になかった。「やあ、俺の500円は5万円に該当するんだ」と言って500円のチップ呉れたそうですが、一流の料亭で500円のチップをやったのは奥村綱雄しか居ないといわれています。

晩年は自分の邸宅を野村証券から買っていただいて毎月使用料払って住んでいたそうですが、ご自分は実に恬淡として会社をあれだけ富ませたのは奥村以外にないといわれています。

3番目の、聡明弁才の魅力ということでは、さまざまな人を挙げていますがここでは鮎川義介という人を非常に細かく書いてあります。鮎川義介は明治36年、東京帝国大学工学部を4番で卒業した秀才だそうですが、彼は一流企業に入らないで芝浦鉄工所の職工をやって、それからアメリカに単独に渡って時には皿洗いで小使いとりながら現場の職工稼業をやった。そして日産コンツェルンをつくり、それから関東軍の要請で満洲重工業に鞍替えしたわけです。この鮎川義介の一代というのは聡明弁才の極である。合理主義者で不合理なことは絶対しない。鮎川さんに浮気したことがあるかと聞いたら、あんな採算の合わないことは僕みたいな人間はしないよ、ということで、一生うち浮気したことがないそうです。

財界で浮気したことがないのは、石坂泰三と鮎川義介だそうです。伊藤さんが晩年、石坂泰三氏に、あんた本当に浮気したことないかと聞いたら、「伊藤君、本当はたった1回だけあるんだ」と言ったそうですから、そうなると鮎川義介しか居ないということになります。ただ、晩年のご承知のように中小企業何とかで、参議院に息子と打って出て、息子は選挙違反に問われて行方不明になりました。80何才かで亡くなりましたが、あれだけが聡明弁才の魅力から鮎川義介が離れた、たった1回だそうですが、人間の一生というのはなかなかむずかしい。

聡明弁才の魅力の中にやはりユーモアということも挙げております。日本人はユーモアが足りない。しかし日本人にもなかなか良い奴がいる。通産省の事務次官をやって、後に日本鋼管の会長をやりました松尾金三という方が居るそうです。アメリカに何べんか行っている。最初は英語がよくわからないし、日程にふり廻されて一番困ったのはおしっこだったそうです。トイレに入ったところ、警官から、「オイ、コラッ、ここは、for ladies only と書いてあるのがわからんか」と叱られて、松尾さんは、ご自分のズボンのここを指して、「This is for ladies only」と、こう言ったそうです。そしたら警官も、「Oh/me too」と……。やっぱりユーモアというものは必要だと思います。そんなことで人間的魅力というものはなかなか得がたいものでございます。

ロータリークラブで皆さんが常々ご出席され、ロータリー精神でいろいろ活動

なさることが即ち人間の魅力を増強するゆえんではないでしょうか。どうか皆さん、ロータリーにうんとうご出席なさって下さるように、鶴岡クラブが増々ご発展あられることを心からお祈り申し上げます。

SMILE BOX

羽黒町立大東幼稚園及び第一小学校新築工事を落札

佐藤 衡 君

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	池田(弘)君、阿部(与)君、渡部君、飯白君、今野君、佐藤(陸)君、風間君、三井(徹)君、迎田君、諸橋君、中江(哲)君、斎藤(利)君、笹原君、横田君、佐藤(元)君、上野君
	出席数	55名		
	出席率	77.46%		

動回の出席	動回出席率	75.71%	メア ッ クラブ	飯白君一立川R.C 黒谷君、村井君、本山君、佐藤(衛)君、菅原君、内山君一鶴岡西R.C
	修正出席数	60名		
	確定出席率	85.71%		